

### Q 公共施設の統廃合も検討すべきでは

#### A 今年度中に公共施設等総合管理計画を策定する



村上 一議員

**建設課長** 管理は国の施設なので、除染の状況や施設の復旧具合を見ながら国と相談していきたい。

**問** 今後整備を進める公共施設はどのようなものか。

**総務課長** 大きなものでは、地方創生事業を活用した農業ビジネス訓練所の計画がある。6次化を進めるにあたり、農業の担い手の育成、多目品種栽培農場の支援を目的とし、栽培された農作物は道の駅に出荷・販売を行う計画である。

**問** 行政コスト削減の為、公共施設の統廃合も現実的に検討すべきではないか。町としての計画はあるか。

**総務課長** 平成28年度中には町の公共施設等総合管理計画を策定することとしており、施設の具体的な再編も含めた個別計画を、平成32年度までに順次策定予定である。

PRに対応していたらいい。今後も著名人とのコラボにより、町の知名度の向上につなげていきたい。

### 問

町のPRにはふるさと納税は重要だが、現時点での状況はどうなっているのか。

**総務課長** 11月末現在で総額4384万円、前年度を大きく上回っている。

### 問

返礼品では、将来的に道の駅の宿泊券や食事券、果物のオーナー制度、民泊クーポンなどを増やす予定はあるか。

**総務課長** ふるさと納税制度は寄附によ



応援大使として町の事業にも協力

る特例控除である。返礼品は寄附された方の一時所得となるので、総務省の通知には、誤解を招かぬよう価格や返礼品の割合を表示しない、換金性の高いクレジットカードや高額返礼品は控えること、とある。通知に反しないように十分に調査をし、今後検討していきたい。

**問** 人口減少に伴い、公共施設のあり方も今後変化してくると思われる。森江野町民センターの、以前小学校で使用していたプールを整備して利用する計画はあるか。

**問** 公共施設の水の辺の小楽校は、鮭の遡上や白鳥の飛来もあり、子どもから大人まで水に親しむ場所である。水辺の公園として有効に利用すべきと考えるがいかがか。

**生涯学習課長** プールについては現在使用しておらず、除却を検討していきたいと考えている。

### Q 水道料金の見直しと今後の課題は

#### A 経営の安定化を図り現行料金を維持する

**問** 町の一般家庭の水道料金は、1か月20トン4519円である。全国平均の3196円より1323円高い状況にある。水道事業内容も健全であるが、水道料金の値下げの考えはあるか。

しく統合するエリアの簡易水道の新たな設備投資など、多額の費用が見込まれる。水道料金は現状維持をせざるを得ない。

### 問

近隣市町の水道金が高いのは、企業団受水費の影響なのか。

**上下水道課長** 受水費単価1トン当

たり88円は、全国平均より10円安い価格である。水道料金は、水源が豊富などところほど安く、水資源の確保に苦勞する事業体はダムや浄水場の施設が必要となり、割高になる傾向にある。

### 問

町の水道料金の決め方は、用途別・基本料・超過料金・メーター使用料で定めているが、近隣市町では口径別料金体系である。口径別料金についての考えは。

**上下水道課長** 福島県内金は14市町村、口径別料金45市町村の状況である。国見町も口径別



阿部泰藏議員

料金の検討を進めていかなければならない時期だと考えている。

### 問

水道の経費を負担するには、用途別と口径別どちらが公平なのか。

**上下水道課長** 現在の用途別料金も一定条件で料金を設定しており公平だと認識しているが、施設の負荷を公平に負担していくという点では口径別がふさわしいと考えている。

### 問

水道メーターの使用料金は、基本料金の中に含まれないのか。

**上下水道課長** メーター使用料金は、用途別を採用する事業体では一般的に個別に料金を徴収しており、町でも同様に考えている。

### 問

今後の水道料金の課題と取り

組みについて伺う。**町長** 今後、人口減少により、水道料金収入の減少が懸念される。また、施設の老朽化対策、漏水をフォローし有収率を80%以上に保つことなどで経営の健全化・安定化を図ることが課題となるが、現行料金をできる限り維持していきたいと考えている。



受水施設を確認



毎日使う水道